

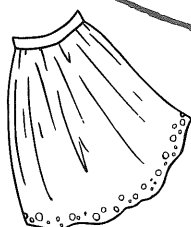
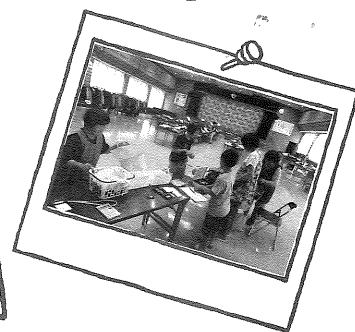
We Love もろつか

No. 1 5 2 (令和5年6月)

フルクル

4年ぶりに

8月下旬に開催予定!!



フルクルとは？

ご家庭にある、今は使わなくなった衣類等をご提供いただき NPO 法人へ寄贈します。衣類等はリサイクル業者に買い取られその収益が海外の支援活動に充てられ、買い取られた衣類は海外で再利用されます。提供品のほとんどは国内の N P O 法人の倉庫に送られますが、送料が送り主負担となるため、同時に提供品の販売会 (フリーマーケット) を開催し、その益金が送料に充てられます。詳細は 8 月号村報と一緒に配布予定のチラシをご覧ください。

★新コーナー★

ご家族の一員でもあるペットの写真
を本広報誌に掲載しませんか？
掲載された方全員に素敵な？
プレゼントを差し上げます。

「We Loveペット」作品大募集!

応募方法⇒①メール(Welfare@r327.jp)にて写真データを送信

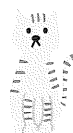
②事務所へ写真送付・持参
※いずれの場合も

①ペットのお名前

②種類・年齢等

③飼い主名

④一言コメントを添付して下さい。





せせらぎの里便り

就任のごあいさつ

本年4月よりご縁がありまして、特別養護老人ホームもろつかせせらぎの里に勤めさせていただくことになりました滝の下出身の佐藤智文です。

昭和60年4月から村教育委員会の嘱託職員として2年間、昭和62年4月より役場職員として本年3月まで、通算38年間にわたり諸塚村で働かせていただきました。在職中には村民の皆様や関係者の皆様に大変お世話になり心から感謝申し上げます。

これまで障害福祉、診療所勤務などは経験してきましたが、介護・高齢者福祉は不慣れな部分が多く、皆様にはご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、微力ながらもご利用者の皆様、ご家族、関係者の皆様への福祉サービスの質の向上に努めるとともに、働きやすい明るい職場づくりを目指していきたく思いますので、ご指導とご協力を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

もろつかせせらぎの里 施設長 佐藤 智文



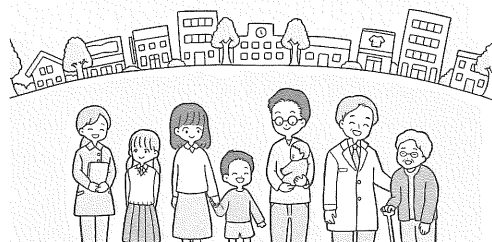
社協会費納入のお願い



村民の皆様には、日頃から社会福祉協議会活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、本会では、「地域の方々とともに、すべての人々がいつまでも安心して暮らし続けることのできるむらづくり」の実現を目指し、住民会費制度を設け、様々な福祉サービスを展開していますが、本年度におきましても、7月を「社協会費納入月間」とさせていただきたいと存じます。

一般会費につきましては、各公民館・実行組合を通じて依頼いたしますので、村民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

社会福祉法人 諸塚村社会福祉協議会



人づくり

福祉の意識を育む

- 福祉教育・広報の充実
- 地域人材の育成

地域づくり

支え合いの関係を築く

- 行政・関係機関との連携
- 信頼される組織づくり

環境づくり

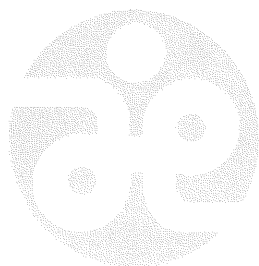
サービスを生かし、自立して暮らす

- 総合相談体制の整備
- 福祉サービスの推進

体制づくり

連携、協働して地域を興す

- 小地域福祉活動の強化
- ふれあい活動の推進



日赤諸塚村分区からのお知らせ

日本赤十字社宮崎県支部より日用品セット、毛布のほか新たに安眠セットを当分区(諸塚村社会福祉協議会内)で保管しております。

災害発生時に被害に遭われた方に迅速にお届けしています。



【安眠セット】

あらゆる場所で活用できるウレタン製のマットやアイマスク等

ウレタン製の
マット

(右上から)
・アイマスク
・耳栓
・エア枕

(右下から)
・スリッパ
・靴下
・外袋

防災飯のレシピ

災害時貴重な飲料水を節約できる！
簡単！袋に材料を入れて湯煎するだけ
災害時だけでなくアウトドア時にも！

「鯖缶炊き込みごはん」

材料	無洗米	1合
	水	200cc
	鯖缶	1/2缶
	山椒	お好みで

- ① 山椒以外の材料を全て袋に入れて、沸騰したお湯で30分湯煎する。
- ② 炊き上がった後袋の中で軽くほぐしたら出来上がり！



当分区では、調理時に使う「ハイゼックス袋」を保管しています。お試しになりたい方には無償で配布しています。

停電を経験して

諸塚小 6年 中本 海羽



みなさんの家は停電になったことはありませんか。

私たちの村、諸塚村は2022年9月に台風が来ました。その台風で道路が通れなくなったり、浸水したりした家も出てきました。でも一番困ったのが停電です。諸塚村の住宅は全てが停電になりました。1日でも停電になったら、ふだんの生活ができなくなります。それが5日間ぐらい続きました。とてもつらかったです。

私の家には、何個か懐中電灯があったので、真っ暗ではありませんでした。しかし、お風呂のお湯は少し濁っていて、ぬるかったし、ご飯は冷凍のハンバーグをガスコンロで焼いて食べるくらいのことしかできませんでした。

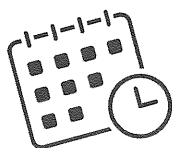
私はこの作文を書く時、いろいろなことを思い出しました。電気がついた瞬間、私とお母さんと泣きました。ふだんの生活ができる。それは奇跡です。電気に感謝。そして電気を復旧するために働いてくれた九州電力のみなさんにも感謝です。電気を大切に過ごしましょう。

令和4年9月の台風を経験し、感じたことを記載した中本海羽さん(掲載当時6年生・滝の下地区)の作文が宮崎日日新聞「若い目」に掲載されましたのでご紹介します。

地域包括支援センターだより

各地区寿会を対象に今年度も「いきいき体操教室」を開催します。教室で楽しく身体を動かし、交流を図ることで、健康の維持につなげましょう。
※各地区年2回開催します。

体操教室の内容について
健康チェック



口腔体操

脳トレ～地図を作成しよう!～
自分たちの地区のいいところ満載の地図を作ってみましょう。

講 話～こころの備えについて～
テーマ:これまでの災害を振り返り、自分でできるストレスケアを知ろう!
講師 社会福祉協議会 臨床心理士 喜田みどり氏

レクリエーション

いきいき体操教室(仮称)

「いきいき百歳体操」は重りを使用した筋力向上のための体操です。準備体操、筋力運動、整理体操で構成され、ゆっくりとした動きや椅子に座っての動きが中心です。

村内では、テレビやCDを使用し、10の自主グループが週に1～2回体操をしています。体操を始めたい方は、お気軽にご相談ください。

いきいき百歳体操



参加者の声

をご紹介します

体操の日が楽しみ♪
元気になった。

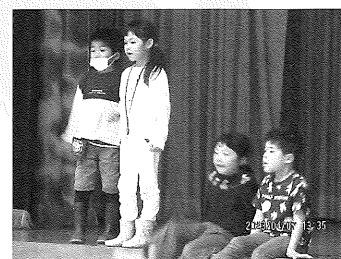
椅子から立ち上がるのが
楽になった。

身体の動きが
よくなった。

諸塚村独自放送 11ch で百歳体操の放送をしています。

月・水曜日 午前12時30分から

金曜日 午前09時30分から



春休み児童預かり事業～実施報告～

社会福祉協議会では、春休み期間中の児童の健全な育成及び子育て家庭を支援することを目的に「春休み児童預かり事業」を実施しました。今回は、3月24日～4月10日の12日間開設し、計34名の園児・児童が利用しました。期間中は公共施設等を生活の場として提供し、創作活動・昼食づくり体験・映画鑑賞など様々な活動を行いました。

